

長寿命な木の家にも最も適した断熱材 「グラスウール」の優れた実力



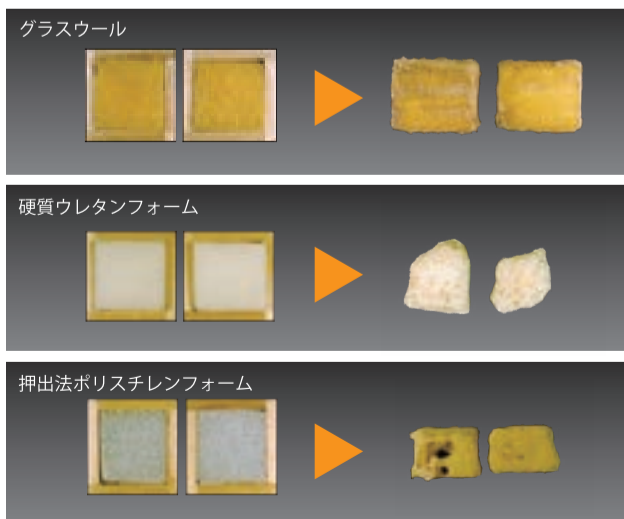
【優れた断熱性】

スウェーデンハウスが断熱材に採用しているグラスウールは、マイクロメートル(1/1000mm)単位のガラス繊維を綿状にしたもの。細いガラス繊維が絡み合うことでできた無数の小さな部屋に、多くの空気を封じ込めることで高い断熱性能を実現します。

【シロアリに強い】

グラスウールは、シロアリの食害に強い断熱材です。一方、発泡プラスチック系断熱材(硬質ウレタンフォーム、押出法ポリスチレンフォーム等)は食害を受けやすい特徴があります。

■断熱材のシロアリ食害試験



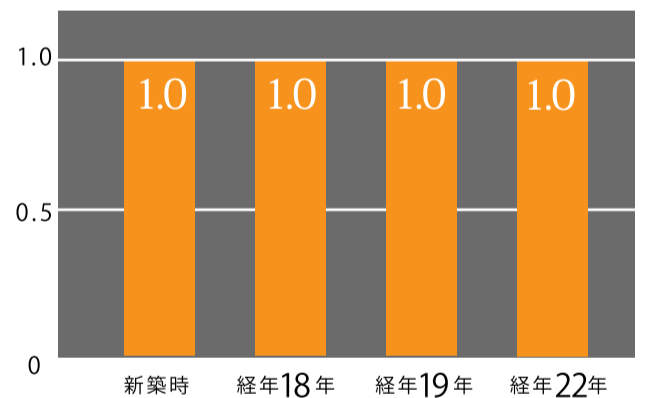
【弾力＝木への追随性】

弾力性と復元性に優れた性質をもつグラスウールは経年や乾燥により木材が収縮することがあっても、木の動きに追随し、長期にわたり隙間を生じさせません。長寿命な木の家とグラスウールは理想的な組み合わせなのです。

【経年劣化しない】

グラスウールは経年による劣化がなく、長期にわたり優れた性能を維持します。硝子繊維協会が行った実験によれば、22年経ったグラスウールでもその断熱性能にほとんど変化がみられませんでした。

■グラスウールの断熱性能の経年変化(新築時を1とした場合)



◎実証レポート

築23年目のモデルハウス解体で グラスウールを検証しました。

雨風にさらされる外壁ですが、壁内部を調査したところ、カビの発生はまったくみられず良好な状態を保っており、断熱材も新築時と変わらない性能を維持していました。



【火に強い】

グラスウールの主原料はガラス繊維です。そのためも燃えることもなく、有害なガスを発生することはありません。家を包む断熱材でありながら、万一の火災の際は、不燃材として炎を防ぐことにも役立ちます。